

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 620504 市操法大会開催事業		主管課名 防災安全課								
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域		課長名 廣瀬 邦仁						
		施策	地域力を高めて安全で安心して暮らせるまち								
		基本事業	消防の充実								
	(1)事業の概要										
	消防団員として消火活動に必要な技術の向上と士気の高揚を図ることを目的に、市操法大会を開催する。また、消防団の規律厳正な団体行動と平素練磨した消防技術を公開し、住民の防火意識の向上を図る。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)							
				名称	単位						
				消防団分団数	分団						
				その指標							
	(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		消防団員の消防活動の基礎となる消火技術、消防機器の基本操作、操作伝達方法等の集大成である消防操法訓練の成果を競う操法大会の開催。								
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)								
消防団			名称	単位							
			男性分団数	分団							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)								
消火活動に必要な技術の向上を図る			名称	単位							
			操法訓練回数	回							
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)								
生命と財産を守る。			名称	単位							
			消防団員実数	人							
			火災発生件数	件							
			消防水利設置数	ヶ所							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		分団	15	15	15	15	15	15			
(6)の対象指標		分団	13	13	13	13	13	13			
(7)の成果指標		回	331	270	500	500	500	500			
(8)の結果の成果指標		人	368	359	360	360	360	360			
		件	36	30	20	20	20	20			
		ヶ所	788	789	788	788	788	788			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	09	項	01	目	01
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	114	114	117	117	100	100			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	114	114	117	117	100	100			
人件費 B		千円	1,796	2,770	1,769	1,769	1,769	1,769			
正職員従事時間×人数		時間×人	150×3	240×3	150×3	150×3	150×3	150×3			
正職員以外の人件費		千円	100	100	100	100	100	100			
その他費用 C		千円	208	290	50	50	50	50			
トータルコスト A+B+C		千円	2,118	3,174	1,936	1,936	1,919	1,919			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/分団	163	244	149	149	148	148			
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	620504	市操法大会開催事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和23年 から			ポンプ自動車2台、小型ポンプ自動車11台となり、操法大会のバランスが崩れてしまっており、全ての車両を小型ポンプに統一をとの声もある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
消防団を整備するとともに、消防力の強化を図るため、操法大会を開始した。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない			変化した内容	
変化している				

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
		自治事務	根拠法令	特になし			
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由	この事務を行う根拠又は理由	操法大会を開催することにより、初期消火訓練の機会を提供することは妥当である。	
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	理由 又は 内容		消防資機材の取扱いに習熟した消防団員が少なくなる。	
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	理由 又は 内容		分団数を増やす計画がないため。	
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
		(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	理由 又は 内容			
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	理由 又は 内容			
効率性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	現状で適正	理由 又は 内容			
		ない	検討が必要				
公平性	受益者がいない						

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						